

# ご支援のお願い

㈫エヘガザルは乗馬体験を通し、子どもたちが生き生き過ごすことを柱として、様々な施設などの訪問も行っています。このような活動に賛同してくださる皆さまのご協力をお待ちしております。

## ■賛助会員

趣旨に賛同し、支えていただくための会員です。

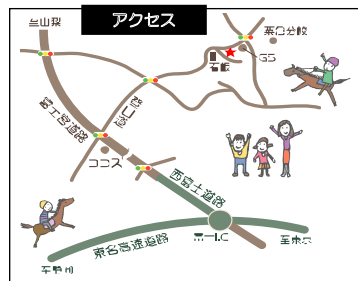
賛助会費 3,000 円/1 年

## ■特別寄付

牧場運営には馬、馬具、馬房をはじめとした設備費、人件費など多額の資金が必要です。牧場維持のための資金の援助として寄付をお願いします。

## ■会費と寄付の振込先

郵便口座 00870-8-204945  
(社)エヘガザル



自動車の場合 東名高速道路を使う方  
富士 IC→西富士道路→しばらく進んだ後、  
右折して富士山スカイライン(登山道)へ進む。  
→山宮の信号を約 2.5 キロ直進。  
看板あり富士インターより約 30 分  
★電車、バスなど公共の交通機関はありません。

EHE GAZARU 富士宮市山宮 3645-100  
☎090-4409-0401

# 活動報告

## ■ばからん乗馬会 3/11 開催

「ばからん」は、エヘガザルの柱の一つで、障碍を持つ子どもたちの乗馬会で奇数月に 1 回開催しています。馬に 2 回乗ります。1 回目は、引き馬で常歩をしながら、馬上体操をします。速歩でも走ります。順番を待って 2 回目はゲームをします。ゲームにはいろんな種類がありますが、今回はお母さんかお家の方の首にキラキラ光る首飾りをかけました。馬に乗って首飾りを自分で手を伸ばして取り、それを落とさないように持ってお母さんの首にかけるので、難易度の高いものです。2 回乗ることも、ゲームの内容にも意義があります。次回は、5 月 13 日(日) 10 時からです。



今年度、赤い羽根共同募金より障碍児乗馬会に助成金をいただきました。

6 月 10 日(日)10 時より開催  
(雨天の場合 6 月 17 日 10 時)

詳細はチラシでお知らせします。また直接 5 月末より牧場にお問合せください。

# 春のスケジュール

4 月	6 日(日)	2012 年度野あそび会開始
	15 日(日)	児童館乗馬教室第 1 回
	23 日(月)	勤労者青少年ホーム乗馬講座開始
5 月	3 日(木)	外乗★
	7 日、14 日、28 日	勤労者青少年ホーム乗馬講座
	8 日(火)	栗倉分校乗馬教室
	13 日(日)	ばからん(障がいを持つ子の乗馬会)
	26 日(土)	児童館乗馬教室第 2 回
6 月	2 日(土)	市制 70 周年(浅間大社北駐車場)で流鏝馬体験を予定)
	3 日(日)	
	4 日、11 日、18 日、25 日	勤労者青少年ホーム乗馬講座
	5 日(火)	大中里保育園乗馬訪問
	15 日(金)	カタローヤ(野あそび会の父兄お楽しみ会、6 日予備日)

★ 外乗は、YMCA の富士山エコヴィレッジで行う予定です。  
馬に乗れる方が対象となります。定員 6 名。4 月 10 日から申込みを受付けます。牧場まで連絡してください。

2012.4



“馬にふれて、人に還る”

発行元：一般社団法人エヘガザル富士山牧場  
エヘガザル モンゴル語「始まりの場所」  
サリフ モンゴル語で「風」を表すことば。

Vol. 24

# — 4 月 新たな出発の月 —

いよいよ新年度の新たな出発がはじまります。今年は、23 年度と 24 年度をつなぐ春休みに、「ファームスティ」と名付けた新たな企画を取り入れました。春休みの間に午前 9 時半から午後 4 時まで、エヘガザルで牧場体験をして過ごします。1 日だけの参加でも、続けてきても、都合のつく日に 2 回とか 3 回来ることも可能です。

プログラムは、自己紹介のあと、馬房掃除をチームに分かれて行います。馬糞(ポロと呼びます)と馬房に敷いてあるオガクズと一緒にふるいに掛けて、使えるものと捨てるものに分けます。最初は嫌がる子が多いのですが、少し慣れるとみんなどこか楽しそうにやっています。その後は馬を出して、ヒズメの裏掘り、ブラシかけ、鞍乗せなどの作業を見守り(やりたい子は参加)、その後乗馬を体験します。馬を 3~5 頭出して乗ります。雨の降らない日は、午前と午後の 2 回馬に乗ります。

馬に乗ることは、いろいろな注意点がかり、覚えてもらいたい道具や操作に必要な言葉があります。一日でこなすことはできませんが、初めてでも基本的な乗馬は少しできるようになります。親の実家にお休みにきた遠くに住む子どもたちの参加もありましたが、子ども同士は一日のうちに親しくなっていました。

夏休みも「ファームスティ」を実施しますので、ぜひ、体験してみてください。子どもたちを見てみると、ニンジンを手上へあげたり、馬にさわれたり、引き馬に姿勢よく乗って周囲の大人にほめられるなどのちょっとしたことでも、馬の持つ存在感の大きさと、大人に認められたことに励まされ、自分に自信が出てくるようです。これらのことを大切にしたいと思っています。

他にも今年度は、障碍を持つ子どもの乗馬に力を入れたい、と考えております。乗馬による療育の力には、スタッフ一同、あらためて感心することたくさん出ています。

今、牧場の南隣の河津桜が満開です。その後は、ミツバツツジが何百本と咲きます。これからの美しい季節にぜひ、エヘガザルに遊びにきてください。(まさこ)

■野あそび会 検定テストと第6回発表会 3/20

2月・3月の野あそび会は、乗馬検定と発表会があり、子どもたちはかなり頑張って乗馬しました。

2月の乗馬検定は、今年からGrade1からGrade6までの6段階となり、各々自分のレベルにあった課題に挑戦しました。各グレードには、それぞれにあった既務課題もついています。たとえば、グレード1の場合、ニンジンが馬が食べられるようにきちんとあげられる、ブラシがけと蹄の裏掘りができること、簡単な道具の名前などです。グレード2になるとリードをつなぐ、はずす、騎乗前の手入れと馬場までの引き馬、に加えて少し難しい道具の名前がはいります。グレード3で馬装(馬に乗れるように鞍や頭絡などをきちんと装備すること)、餌作り、馬体の各部位の名称などが入ってきます。グレード4,5,6とさらに難しくなります。

騎乗では、グレード1の常歩、調馬索での速歩、駈歩ができる所からはじまり、これも徐々に難しくなります。

実力が出し切れた子も、運に恵まれなかった子もいて、結果はさまざまでしたが、みんなとても真剣に取り組み、上達ぶりを見せてくれました。



●乗馬検定終了証の授与



●調馬索による三種の歩様(常歩・速歩・駈歩) 駈歩が出ると、みんなで拍手。



●今年のカドリールは野あそび会のメンバーですべてこなしました。3~4頭の馬がきれいな動きをみせます。



3月20日には、1年間の最後を締めくくる発表会を行いました。以前より馬が増えたため、今年は短いながらもメンバー全員が乗馬を披露することができました。大人でも、人前で乗馬をすることは緊張しますが、みんなよくプレッシャーにも耐えて、素晴らしい演技を見てもらうことができました。いつもは曜日毎の仲間と乗馬をしていますが、発表会は全体で行うので、リハーサルの日を設けています。子どもたちは、リハーサルと発表会当日で集中力がつき、騎乗の様子が大きく変わります。

特に、中級の子どもの部班運動や、カドリールは、例年にない良い出来栄で、野あそび会、ひいてはエヘガザルも少しずつ進歩していることがよくわかり、スタッフとしても感慨深い発表会でした。(ゲンニィ)



●部班一礼にはじまり、礼に終わる。(馬も一緒にご挨拶!) 常歩、右回り、半巻きで左回り、スラローム、各個で巻乗りなど

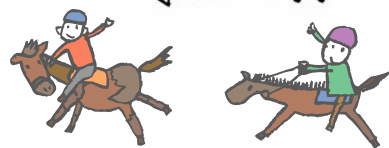


●あたたかいトン汁は、おいしかったね。

■チェリーのスキー教室

12/27と2/4の2回行われたチェリーのスキー教室は、1回目18人の参加中経験者は4人だけ。スキーの道具を持って雪の上を歩くだけでも大変で、靴を履くところから手助けが必要でした。初心者用のグレンデで、大人に抱えられるようになって、ようやく滑っていました。

それが2回目は、はじめからリフトのグレンデに出て、まっすぐ直滑降りしていきました。楽しくって、ドキドキするスキーに夢中です。



■フジパクで大人の乗馬も楽しく

フジパク(富士山博覧会)は、富士、富士宮地区を中心に、富士山周辺で人がいて、面白いスポットで体験のできるところをパンフレットやインターネットなどでお知らせして、多くの人に参加してもらい、この地域の良さを広める活動です。

エヘガザルも、乗馬体験で参加しました。参加の方々には、大変楽しんでいただきました。

■エヘガザルの馬のミナミとカラス

3月の下旬から、ミナミの背中にカラスが止まっていることが続いています。カラスが何をしているのか?と思ったらミナミの背中の毛を引き抜いて、口にくわえて近くの杉の木のとっぺんまで飛んで行きました。寝心地の良い巢作りにカラスはミナミの毛が気に入ったようです。ヒナもぬくぬく育てていることでしょう!

